

# 【第11回コンクール 応募要領】

## コンクールの趣旨

このコンクールは、自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村がより「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見出し、これを広く発信し、波及させていくことによって、農山漁村の振興に寄与することを目指します。

## 応募対象

北海道の農山漁村において、農林水産業の生産活動との関わりがあり、地域住民が主体となって、地域づくりに取り組む次のような活動を対象とします。

- 目的や内容に以下の要素のいずれかを含み、これらを活かして地域の活性化に貢献している活動。
  - ・「生産と生活に根ざした景観の形成（景観）」
  - ・「地域で生産される農林水産物を活かした特産物づくり（地域特産物）」
  - ・「地域内交流の活発化や都市住民等地域外との交流（人の交流）」

### 「活動の参考例」

- 地域をあげて景観緑肥による土づくりに取り組むことによって、安全・安心な農作物を生産し、特産品化に繋げている。
- 就労継続支援事業所などから、精神・知的障がいを持つ利用者を施設外就労として受け入れ、作物生産や加工品の製造・販売を通年で行っている。
- 間伐材を利用した製品の製造、販売を行いながら、地域の森林資源を守り地元の雇用も創出している。
- 地域の景観を形成している地場産の農林水産物を主材料として、生産者と商工会等が共同で新たな商品開発に取り組み、地元の農山漁村景観や農林水産物の良さを発信している。
- 生産活動によって作られる農村景観と農産物を結びつけて、消費者や子供達との体験型の交流活動を行い、農業と農村の良さを伝えている。
- 学校の活動で生徒自ら生産した農畜産物を用いて、食品の加工製造に取り組み、地域の商工会などと連携し、まちの活性化に影響を与えている。
- 地元の水産資源を使い、生産者の意向を反映した加工品の製造・販売を行うほか漁業体験、食育活動を通じて地域の振興に取り組んでいる。

## 応募資格

- ① 住民が主体となって活動している団体であること。団体とは、任意団体のほか、NPO法人、協同組合、商工会・商工会議所、学校等を含み、企業単独、個人単独の活動は除きます。ただし、企業、個人単独であっても、その活動が地域の他の団体と連携した活動であって、地域との繋がりが明確に認められる場合は対象とします。
- ② 複数のグループで構成している場合も含まれます。
- ③ 活動範囲が複数の市町村にまたがる場合も含まれます。  
※なお、次のような団体の応募は認められません。
  1. 暴力団そのもの又は暴力団やその統制下にある団体。
  2. 宗教活動や政治活動を主な目的とする団体。
  3. 特定の公職の候補者や政党を推薦し、支持、またはこれらを反対することを目的とする団体。
  4. その他、公序良俗に反する団体。

## 賞について

- 大賞** 全道の優秀賞の中から先導性、モデル性の高い活動を選考します。
- 優秀賞** 応募していただいた団体の中から優秀な活動を選考します。
- 奨励賞** 将来性や継続性から奨励する活動を選考します。

## 審査基準

次の審査項目に基づき「景観」、「地域特産物」、「人の交流」の3つの要素との関わりを含め、総合的に評価します。

- ① 農林水産業の生産活動との関係性
- ② 活動に対する地域住民の主体的関与の度合い
- ③ 継続性・持続性
- ④ 地域住民の理解の度合い
- ⑤ 個性・独創性
- ⑥ 地域活性化への効果

## 審査方法

- 優秀賞・奨励賞については、地域の有識者等で構成する「ブロック<sup>(※)</sup>審査委員会」により現地調査に基づき審査・選考します。
- 大賞については、学識経験者等で構成する「大賞審査委員会」により審査・選考します。

(※) ブロック ～ 各開発建設部の区域を単位とします

## 応募方法及び応募先

応募用紙に必要事項を記入（入力）し、北海道開発局ホームページからのご応募か、活動団体の所在地を管轄する各開発建設部に送付又は持参にてご応募ください。応募用紙は北海道開発局のホームページから入手できます。また、各開発建設部でも配布しております。詳しくは北海道開発局のホームページまたは各開発建設部にお問合せください。

わが村   「わが村」で検索できます。

## 留意事項

- 応募用紙及び添付写真等については返却できませんのであらかじめご了承ください。
- 応募用紙の記載事項・添付写真等については、本運動の幅広いPRのための印刷物、ホームページ等への掲載に使用することを予定していますので、あらかじめご了承ください。
- 現地調査の日程については事前に連絡いたしますので、ご協力をよろしくお願い致します。
- 審査に当たり応募資料に虚偽又は受賞団体としてふさわしくない行為があったと認められた場合には、表彰を取り消すことがあります。

# 【第11回コンクール 応募用紙記入要領】

## 1. 市町村名

活動の場としている市町村名を記入してください。  
複数市町村にまたがる場合は、その全ての記入をお願いします。

## 2. 団体名

応募団体の正式名称を記入してください。  
ふりがなをお願いします。

## 3. 代表者名

応募団体の代表者名を記入してください。  
ふりがなをお願いします。

## 4. 連絡先氏名

応募団体の連絡先の氏名、団体内での役職などを記入してください。  
ふりがなをお願いします。

## 5. 設立年月日

応募団体の設立年月日を記入してください。

## 6. 会員数

応募時点の会員数（今回の応募の対象となる活動に関わっている人数）を記入してください。

## 7. 組織形態

該当する組織形態を選択してください。  
※ 「学校」には〇〇学科や〇〇クラブを含みます。  
※ 「任意団体」とは、企業やNPOのように法人格を持たず、ある共通の目的のために集まり、規約・代表者が定められている団体をいいます。  
（例えば、実行委員会、同好会、サークル、町内会・自治会のほか、〇〇の会、〇〇研究会などが該当します。）

## 8. 地域の他団体との連携など

上記「組織形態」が「企業」、「個人」単独の場合は、『地域の他の団体との「連携」の内容』、及び『地域との繋がりに』について記入してください。

## 9. 所在地、TEL、FAX、E-MAIL、ホームページ、ブログ及びメールマガジン配信希望

それぞれ応募団体のもの（連絡先）を記入してください。  
ホームページ以外にインターネットを利用したサービス（SNSなど）を利用しているものがあれば、ブログ等欄に記入願います。

この欄の記載において「非公開」とするものは口にチェックして下さい。

なお、この取扱いについては、応募要領の「留意事項」を参照願います。

当局では運動を活性化し、支援するためにメールマガジンを配信しています。本応募用紙に記載されたメールアドレスへ配信させていただきますが、希望の有無を選択して下さい。

## 10. NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク 特別会員（会費無料）への登録意向について

このNPO法人は、北海道開発局と連携して運動の推進を支援するために活動を行っている団体で、コンクールの共催団体となっています。

その会員は、正会員、賛助会員及び特別会員により構成され、年会費無料の特別会員としては主としてコンクール応募団体を想定しています。

応募用紙の[10]の欄の「有」を選択していただきますと、NPOの特別会員として登録されますので、入会申込の手続きは不要です。

NPOについては下記ホームページをご覧ください。

ULR：www.wagamura-net.jp

なお、NPOの事業として、特別会員への情報提供等各種支援活動を実施しています。

## 11. 活動の目的及び理念

活動の考え方や目標などを記入してください。  
特に、「地域づくりにどの様に取り組みようとしているのか」の観点について、その要点の記載をお願いします。

## 12. 活動の概要

今回の応募の対象となる活動内容について、200字程度で簡潔に記入してください。

## 13. 農林水産業の生産活動との関わり

下記の下線部の表現を参考に、団体の活動が農林水産業の生産とどのように関わっているかについて、記入してください。

また、その生産との関わりが「景観」、「地域特産物」、「人の交流」の3つの要素とどの程度関わっているかについて、下記の活動例を参考に記入してください。

- 生産活動を支える農村空間にかかる活動例
  - ・ 農村の景観を守るために、地域内外の人々が協力し合いながら、農地や農家周りでの手入れ、修景などの共同作業に取り組んでいる。
  - ・ 地域をあげて景観緑肥による土づくりに取り組むなど、安全・安心な農作物を生産し、特産品化に繋げている。
  - ・ 間伐材を利用した製品の製造、販売を行いながら、地域の森林資源を守り地元の雇用も創出している。
- 生産者と連携している活動例
  - ・ 地域の景観を形成している地場産の農林水産物を主材料として、生産者と商工会等が共同で新たな商品開発に取り組み、地元の農山漁村景観や農林水産物の良さを発信している。
- 生産物を活用（単なる利用は不可～生産者の意思が反映されている活動かどうかポイント）している活動例
  - ・ 生産活動によって作られる農村景観と農産物を結びつけて、消費者や子供達との体験型の交流活動を行い、農業と農村の良さを伝えている。
  - ・ 学校の活動で生徒自ら生産した農畜産物を用いて、食品の加工製造に取り組み、地域の商工会などと連携し町の活性化に影響を与えている。
  - ・ 地元の水産資源を使い、生産者の意向を反映した加工品の製造・販売を行うほか、漁業体験、食育活動を通じて地域の振興に取り組んでいる。

## 14. 活動がわかる写真

上記に記載した活動内容や3つの要素との関わりを把握するために、活動の状況、活動の成果を補足する写真などを添付してください。

電子データでの提出も可能です。

## 15. その他添付書類

説明を補うものとして必要に応じて下記の資料を添付してください。

- 活動を紹介するチラシ、パンフレット、写真等
- 活動を行っているエリアが分かる図面等

※ 本応募用紙の記載欄が不足する場合は、任意の別紙に記載していただいてもかまいません。